



【動物医療グリーフケア シリーズセミナー】

第1回「動物医療グリーフケアとは」

～ ペットと人のハッピーライフを実現する動物医療を目指して ～

2016年 6月21日(火) 21:30～23:30

講師：阿部 美奈子 先生

獣医師・動物医療グリーフケアアドバイザー

グリーフケアと聞いてペットロスケアを思い浮かべる医療者も多いのではないのでしょうか。実は動物医療グリーフケアは「動物が活着ている時間」に動物、ご家族、動物医療従事者に施す心のケアです。出会ってから最期のときを迎えるまでの心のケアを中心に阿部美奈子先生が確立された分野です。

生前のグリーフケアを導入することが死後のグリーフケアにつながり、ペットロスが幸せ感の存在する体験となります。、再びペットと暮らしたいという命のバトンタッチができるよう動物の心と体の両面から安全を守る獣医療を目指して、動物と出会った人(ご家族、動物医療従事者、ペットショップ、トリマー、トレーナーなど)に広げたい知識です。

残念ながら、これらは大学や専門学校では得られなかったもう一つの視野です。動物医療グリーフケアを学ぶことは、動物やご家族だけではなく、私たち、動物医療従事者のストレスケアになることも重要な目的なのです。

診療後の夜セミナーということでハードではありますが、医療従事者の救いになる時間になるに違いありません。6回のシリーズ講演を予定しています。一人でも多くの獣医師、動物看護師、スタッフのご参加をお待ちしています。

- 参加費 ○ 葉月会会員病院 獣医師：¥3500 ○ 会員外病院 獣医師：¥4000
- 葉月会会員病院 獣医師以外：¥2500 ○ 会員外病院 獣医師以外：¥3000
- ※当日参加はそれぞれ¥500の追加とさせていただきます

- 申し込み 申し込み締め切り 2016年06月17日(金)
- 申し込み方法は以下からお願いします。定員になり次第閉め切らせていただきます。
- 葉月会ホームページ www.hadukikai.co.jp のセミナー申し込みフォーム
- FAX 072-730-2470

- お問合せ ○ TEL 072-730-8200 (平日 午前9時～午後5時)

- 駐車場がご不明の際は事務局までお問い合わせいただくか、当日セミナー受付にてお尋ねください。
- また、敷地内の全面禁煙にご協力をお願いいたします。
- セミナールームは、着席場所によりエアコンによる室温差が生じることがあります。
- 羽織るお召し物など、前もってのご準備をお願い致します。

(切 ら ず に 送 信) 6/21(火) セミナー

動物病院名： _____ 葉月会会員/会員外 電話： _____ FAX： _____

お名前 _____ 獣医師・獣医師以外 _____ 獣医師・獣医師以外 _____

_____ 獣医師・獣医師以外 _____ 獣医師・獣医師以外 _____

_____ 獣医師・獣医師以外 _____ 獣医師・獣医師以外 _____

○講師紹介○

獣医師・動物医療グリーフ ケア アドバイザー

阿部 美奈子（あべ みなこ）

麻布大学 大学院修士課程 修了
 大学病院研修医、動物病院勤務、専門学校講師を経て現在に至る
 現在は、「待合室診療」という新しい獣医療分野を展開中



新しい動物医療「グリーフケア」を提唱

- ・待合室診療グリーフケア
- ・個別グリーフカウンセリング
- ・人材育成グリーフケアセミナー

グリーフケアを通して、動物やご家族の「心」を元気にする獣医師として診療している。
 日本各地の動物病院にて獣医療関係者向け勉強会や、飼い主様向けの支援、各種講演会を行う。
 現在はマレーシアに家族とともに滞在しながら、毎月、日本と往復生活を続けている。

グリーフとは直訳すると「悲嘆」。自分にとって大切な対象を失ったときに起こる**自然な**心身の反応のことです。
 実はこのようなグリーフは日頃、動物の様子がいつもと違う、病気かもしれないと感じる瞬間から始まっています。
 今まで当たり前のように幸せに暮らしてきた時間を失うかもしれない…、もしこの子がいなくなったらどうしよう…。

悲しみや嘆きという単純に2つの感情ではなく、不安や心配、後悔や自責、他責や怒り、期待や失望など…さまざまな心身の反応として体験します。

「動物の幸せ」は「人の幸せ」のうえにこそ存在します。

動物は家族のいつもと同じ笑顔と暮らせることが一番の幸せではないでしょうか。

より良い動物医療にするために必要なこと。それは「Cure, Care and Communication!」の3つのC。
 これからの動物医療には、これら3要素が大変重要だと考えられます。

- （1）動物の病気に対する正しい治療 = “cure”
- （2）動物や人の感情やストレスへの配慮 = “care”
- （3）3者間でやる心情のキャッチボール = “communication”

その3つの“C”を、飼い主の皆様にも、また獣医療に従事されている方々にもお伝えし、より幸せなペットライフを阿部先生はサポートされています。

～ 今後の動物医療グリーフケアセミナーの開催予定 ～

第1回	6月21日（火）	動物医療グリーフケアとは
第2回	7月19日（火）	グリーフコミュニケーション
第3回	8月16日（火）	グリーフケアコミュニケーションとハッピーライフ
第4回	9月20日（火）	動物医療インフォームドコンセント
第5回	10月18日（火）	ターミナルケア
第6回	11月15日（火）	ターミナルケアとペットロス

★詳しい講演内容は、葉月会ホームページをご覧ください → <http://hadukikai.co.jp/>



動物医療グリーンケアセミナー予定

～ペットと人のハッピーライフを実現する動物医療を目指して～

第1回 6月21日(火) 21:30~23:30	『動物医療グリーンケアとは』 <ul style="list-style-type: none">・ 真のホームドクターの意味・ グリーンという身近な心と体の心理過程の存在・ 獣医療におけるペットのグリーン、飼い主や医療従事者のグリーンへの理解
第2回 7月19日(火) 21:30~23:30	『グリーンコミュニケーション』 <ul style="list-style-type: none">・ 言葉より非言語で現れる声、顔、身体メッセージ・ ペット、飼い主、医療者3者間で行うメッセージのキャッチボール・ 言葉を重要視する姿勢で心の温度差が大きくなる危険・ グリーンケアコミュニケーションを困難にするレッテル張りの存在
第3回 8月16日(火) 21:30~23:30	『グリーンケアコミュニケーションとハッピーライフ』 <ul style="list-style-type: none">・ 待合室の風景を用いてケーススタディ・ どのようにグリーンを引き出し傾聴できるか・ 飼い主の自信喪失を笑顔や勇気へ導くために・ 症例を用いたアプローチ
第4回 9月20日(火) 21:30~23:30	『動物医療インフォームドコンセント』 <ul style="list-style-type: none">・ インフォームドコンセントに対する不十分な認識・ グリーンの心理過程が重要なポイントとなるインフォームドのタイミング・ 心を伝えあうインフォームドコンセントの存在・ 症例を用いたアプローチ
第5回 10月18日(火) 21:30~23:30	『ターミナルケア』 <ul style="list-style-type: none">・ ペット目線でのターミナル期の捉え方・ 医療者目線や飼い主目線が生むペットとの心の温度差・ 個々のペットに合わせた幸せな医療の存在・ 症例を用いたアプローチ
第5回 10月18日(火) 21:30~23:30	『ターミナルケアとペットロス』 <ul style="list-style-type: none">・ ペットロスへの正しい理解・ ペットロスを重くする原因はなにか・ ターミナル期にペットと飼い主間の安全感の喪失を防ぐためには・ 命のバトンタッチが実現する獣医療